オートセッター A-330 種別15、消費税仕様 AMEY01.5SAID2Z

2018年3月25日

「1] AMEYO1. 5SAID2Z 変更仕様

AMEY01. 5SAID1からの変更です。

消費税に対応します。

(1) カード受付時の表示

消費税を徴収する場合は、カード受け付け時に下記の表示を数秒間行います。

(2)消費税率の設定

通信のPW2で設定します。

通信エラーでは、基板のデップスイッチの店番号 1 桁目と 2 桁目で $0 \sim 9$ 9%の消費税を設定します。

店番号の1桁目と2桁目はロムに設定してあります。(設定77です)

(3)消費税の計算

ボール単価 × (1+消費税)× 打球数 を精算します。 使用金額に小数点が発生した場合は、小数点2桁での四捨五入を行い、整数値を精算します。

(4) 1球サービス時の累計打球数の送信

ボール単価1球未満の端数金額での打球は、通信に送らない様になっています。 例 残高1000円 ボール単価10円、税率8%の場合 ボール単価消費税込みで10.8円、残球数93球になります。(1球サービス付き) 93球打球しても、通信へは打球92球で送信します。

(5) ボール単価の液晶表示

ボール単価は、税無しのボール単価を表示します。 打球数は税込み単価で計算したボール単価を表示します。

	1 0	93	0	
税払	支き単価	残球数	打球数	
何[残高1(000円 7	ボール単価10円	税率8%の場合

AMEY01.5SAID1 変更仕様です。

- (1) 種別拡張 4種別から15種別へ 但し従来の種別0(5~9) は使用できません。
- (2) 全カードパンチ無し
- (3) 打席直接通信
- (4) 時間貸しはボール単価が0円の場合のみ動作します。 ボール単価有料では、時間貸し設定のカードでも1球貸しとなります。
- (5) プレイ終了、カード排出後の5秒通信待ちを追加しました。

上記以外は、AMEY01.5SAIDと同じです。 変更の詳細は下記です。

(a) 打席直接通信

別紙「種別15消費税有り直接通信仕様案」を御参照下さい。 下記につきまして、ご注意下さい。

1打席5秒に1回程度の通信が必要です。 全打席との通信を5秒間で終わる必要があります

打席は電源投入時は15秒間、通信で単価が送られてくるのを待ちます。

15秒後で通信が来ない場合は固定単価でカード受付します。

打席は通信が1分以上途絶えたら、通信エラーとして呼び出し中であれば、呼び出しをクリアします。

通信エラーでも通信で受信した単価とパスワードは、電源を切るまで保持します。

(b) 単価15種別仕様

ボール単価は00円~99円です。 (小数点無し) 早朝 (パスワード00では、種別1の単価を使用します)

(c) 時間貸し仕様

1度数1分の時間貸し仕様です。

ボール単価が0円の場合のみ、時間貸しになります。

時間貸し中の単価変更での強制排出は無しです。

営業終了(PW=99)では排出します。

時間貸し中は、残時間が無くなるまでカード排出ボタンが効かない特別仕様です。 呼び出しの長押し30秒でカードを排出します。

(d) 営業終了

PW(パスワード) = 99では、カード受付を禁止して、受付中のカードを精算、排出します。

(e) メンテカード

メンテカードの仕様は得にありませんので、種別割りあてでの使用と思われます。

(f) カードフォーマットの変更

カードの種別データを下記の様に変更します。

数字の0 = 種別 0 (種別無し) 数字の1 = 種別1 数字の2 = 種別2 数字の3 = 種別3 数字の4 = 種別4 数字の5 = 種別 5 数字の6 = 種別6 数字の7 = 種別7 数字の8 = 種別8 数字の 9 = 種別 9 英数字のA = 種別10 英数字のB = 種別11 英数字のC = 種別12 英数字のD = 種別13 英数字のE = 種別14 英数字のF = 種別15

(g) プレイ終了、カード排出後の5秒間の通信待機

カードを挿入して、すぐ排出した場合に、通信のタイミングでプレイがスルーされることを防止する為に、打球数がある場合は最大で5秒間通信を待つ様にしました。 PCから呼ばれて通信を実行しましたら、次の処理に移ります。 通信エラー、及び打球0、デップスイッチ2番がオンでは、この処理は無しとなります。

[2] AMEYO1. 5 SAID 概要

AMEY01.5SAI を基本に仕様を変更します。

SAID 変更仕様

- (1) 時間貸し中は、残時間が無くなるまでカード排出ボタンが効かない。
- (2) 但し、ティアップトラブル時は、カード排出ボタンが効く。 ティアップメカエラーはリトライ動作をしますので下記のタイミングとなります。 ティーアップトラブル時 10秒サイクルの3秒間カード排出ボタンが効きます。 ボール送球トラブル時120秒サイクルの60秒間カード排出ボタンが効きます。
- (3) 時間貸し中では、呼びだしボタンを長押しすることによりカード排出する。 長押し時間は、ROMに設定する。(無視、30秒~75秒)
- (4) 時間貸しカード排出時には、使用分の時間を1度数1分単位で精算をする。

SAI 基本仕様

(1) 通常営業中 (PW=**) で、カードの 9 バイト目と 1 6 バイト目の 2 桁を使用して、時間貸しを行います。

(1度数1分、 $1\sim254$ 度数まで設定可能です) また時間貸し中の球数表示も、従来の度数表示から、カードの残時間、使用時間、 打球数の順に表示する様に変更されています。時間貸し中のボール単価は0円に設定 する必要があります。ボール単価有料で時間貸しカードでも1球貸しとなります。

- (2) 時間貸しでのカード挿入中では、単価変更による強制排出をしない仕様です。 PWが00になってもカードを抜くまで、残時間分使用できます。
- (3) 時間貸し中でも、PWが99 (営業停止) になれば、カードを排出します。
- (4) フロア指定は有り。 カードの7バイト目と8バイト目で、フロア指定を行います。 基板の打席番号設定デップスイッチの最上桁にフロア番号を設定します。
- (5) 時間貸しカードで、ボール単価が0であれば、カード残高0でも、時間貸しの分だけ使用可能です。
- (6) 通常カードで、ボール単価 0 円、パスワード 0 K の場合、カード残高 0 でもカードを 受付る事ができます。

(IS-2000 4Pデップ3番で選択 オン:可能 オフ:禁止)

- (7) パスワードが99では、全てのカードを強制排出して、カード受付を禁止します。
- (8) 打席番号の設定はフロア指定がありますので100打席までです。
- (9) 時間貸し中は打席状況で時間貸しで返信します。
- (10) 上記の仕様以外は、 カード抜き取り対策仕様 AM01.5S型 です。 (店番ゼロクリア仕様)

[3] 時間貸し仕様

(1) 概要

使用時間は、プリペイドカードの9バイト目と16バイト目に2桁で設定します。9バイト目が上桁、16バイト目が下桁です。(度数設定)

(度数 FF では時間制限を行いません。)

時間制限は、PW**で行います。

残度数が無くなったカードは排出します。

時間制限営業中で、残度数の無いカードは受付ません。

カード金額の精算は、ボール単価0円×打球数で行います。(0円)

時間貸しカードで、ボール単価が0円の場合は、カード残高0でも受付ます。 時間貸しはボール単価が0円の場合のみ行います。

(2) プリペイドカード度数データ

カードの9バイト目(上桁)、16バイト目(下桁)を使用します。

度数は16進数2桁で '01' \sim 'FE' を設定します。 FFでは時間貸し無の設定です。

使用時間は、 度数 × 1分 として設定して下さい。

(3)時間貸し仕様

- 早朝時(PW=00)では、度数データを無視します。
- ② 度数データ 'FF'では、時間制限を行いません。(通常営業用)

時間貸しを行うのは、PW=***、ボール単価0円、カードの時間度数が $^{\prime}$ FF $^{\prime}$ 以外の場合です。

③ 使用時間は、1分単位に切り上げして計算します。

④カード排出時、残度数をカードにセットします。

すぐカードを出したら(10秒以下であれば)度数はそのままです。

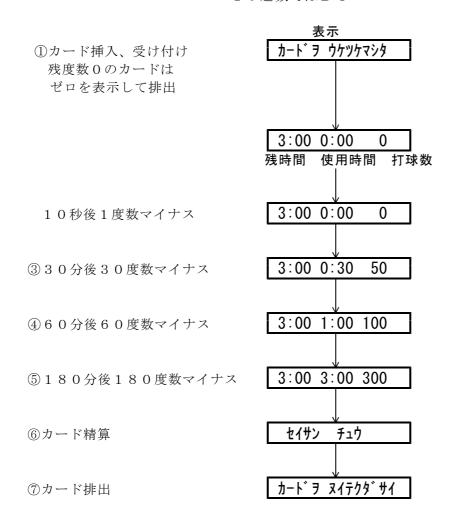
(例) 10秒以上使用すると 使用時間60分以下で 1度数マイナス 60度数マイナス

- ⑤残度数の無くなったカードは排出します。
- ⑥時間貸し中は、残時間が無くなるまでカード排出ボタンが効かない仕様です。

但し、ティアップトラブル時は、カード排出ボタンが効きます。 ティアップメカエラーはリトライ動作をしますので下記のタイミングとなります。 ティーアップトラブル時 10秒サイクルの3秒間カード排出ボタンが効きます。 ボール送球トラブル時120秒サイクルの60秒間カード排出ボタンが効きます。

⑦時間貸し中では、呼びだしボタンを長押しすることによりカード排出します。 長押し時間は、ROMに設定します。 (無視、30秒~75秒)

(4)時間貸し時の表示 (180度数、180分間制限の場合) 16進数ではB4



(5) カード残高 0 での時間貸しでのカードへのパンチ パンチはしない仕様です。

[4] 通常(時間貸し以外)でのカード残高0円受付

- ■カード残高0で、ボール単価0円、PWOKである場合、4Pデップ3番が オンであれば、受付ます。オフでは受付ません。
- ■PW00、固定単価では、カード残高0円のカードは受付ません。

「5]カード残高0円受付時のパンチ

パンチはしない仕様です。

「6〕打席指定とフロア指定

(1) 概要

打席指定データは、プリペイドカードの7バイト目と8バイト目に2桁で設定します。7バイト目が上桁、8バイト目が下桁です。

打席指定を行う場合は、指定する打席番号を 2 桁設定して下さい。フロア指定を行う場合は、(2) で示すデータを設定して下さい。指定 FF では打席指定無です。

打席指定は、PW**の場合のみ行います。

(2) プリペイドカードフロア指定データ

カードの7バイト目(上桁)、8バイト目(下桁)を使用します。

打席指定を行う場合は、指定する打席番号を2桁設定して下さい。

例: 打席番号 12番では 設定12 例: 打席番号100番では 設定00

フロア指定を行う場合は、下記の様に設定して下さい。

1階のみ 設定 0A

2階のみ 設定 0B

3階のみ 設定 0C

4階にみ 設定 0D

打席指定無では、下記の様に設定して下さい。

打席指定無 設定 FF

[7] IS-2000AM、デップスイッチ設定

4 Pデップスイッチ

番 号	内容	設定	仕様
1	兼用打席	オン	兼用打席(スタンド2本)
		オフ	通常打席
2	兼用打席	オン	右打席
	左右設定		プレイ5秒通信待機無し
	在行政化	オフ	左打席
3	カード残高	オン	PWOK、単価0円受付
	0円カード	オフ	通常カードでは受付ない (時間貸しカードは受付)
4	単価変更	オン	有り
	強制排出	オフ	無し

通常3番は、必要以外は OFF (残高0のカードは時間貸し以外は受付ない) にして下さい。

打席番号設定

1桁目 フロア指定 (1から4を設定して下さい。)

2桁目 打席番号 10番台

3桁目 打席番号 1番台 (打席番号00で100打席の設定です)

店番号設定

1 桁目 消費税率 (00%~90%)

2 桁目 消費税率 (0%~9%)

3 桁目と 4 桁目は店番号の下 2 桁を設定して下さい。 (00~99) 店番号の上 2 桁 (1~ 桁目、 2~ 桁目) はロムに設定してあります。設定は 7~7~です。

固定単価

固定単価を2桁で設定して下さい。(01~99円)

[8] ROM設定

(1) 1度数の時間

■ROMアドレス 0110h に1度数の時間(単位は分)をBCD 1バイトで設定して下さい。

仕様	0110hのデータ
1分	0 1 h

(2) カード受付金額の制限

■ ROMアドレス 0100h に制限金額を設定して下さい。 BCD5桁 3バイトで設定して下さい。

番地	0 1 0 0 h	0 1 0 1 h	0 1 0 2 h
設定	0 1 h	0 5 h	0 0 h
	O 万 固 定	千 百	十 一 の桁

制限金額 10,500円の場合を示します。 FFh、FFh、FFh で制限金額無しです。

- (3) 時間貸しを行うボール単価の設定
 - ■ROMアドレス 0120h に数値を設定して下さい

仕 様	0 1 2 0 h のデータ
時間貸しボール単価0に限定	0 F F h
時間貸し、ボール単価有料で も行う	0 0 h

- (4) 時間貸し中の排出の呼び出し長押し時間
 - ■ROMアドレス 0130h に数値を設定して下さい

仕 様	0 1 3 0 h のデータ
時間貸し中の排出無し	0 0 h
長押し時間30秒	0 1 h
長押し時間45秒	0 2 h
長押し時間60秒	0 3 h
長押し時間75秒	0 4 h

- (5) 店番号の1桁目と2桁目の設定
 - ■ROMアドレス 0121h にBCDで数値を設定して下さい

店番号1桁目と2桁目	0 1 2 1 h のデータ
BCDで設定	0 7 7 h

[9] ROM品番

AMEY01. 5 SAID2Z (チェックサム CE54) 27C128 ROM

カード受付金額無し、1度数1分です。

時間貸し、ボール単価0に限定。

時間貸し排出の呼び出し長押し時間30秒設定です。

ボール単価が種別15仕様です。

消費税対応、店番号上位2桁 77 設定です。